



火の安心を、つくろう。
Wishing for Your Safety

かん ぶん う き

感奮引起



大きな耳で社会の声を聞き

心を奮い立たせて行動を起こし

鬼のように力強く飛躍できる年となるよう邁進いたします

本年も倍旧のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます

令和五年 元旦

Y | MAGAZINE

防災をもっと身近に… 2023

no.219

Y | MAGAZINE (通巻219号) 2023年 1月5日 発行

【企画制作】ヤマトプロテック株式会社 Y | MAGAZINE 編集部

〒108-0071 東京都港区日産5-17-2 [HP] <https://www.yamatoprotec.co.jp>

※この冊子は、再生紙を使用しています。



ヤマトプロテック株式会社

～YP-Message～



防災のプロとして



本年も揺るがない「意志」で歩み続けます

2023年(令和5年)の新春を迎え、皆さまにはますますご隆盛のことと拝察いたします。また、旧年中は多大なるご支援ご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年はウィズコロナ下での制約に左右されつつも、持ち直し傾向でございましたが、ウクライナ情勢により、戦争の長期化や経済制裁による影響、物価上昇圧力および金融政策によって、世界情勢はより不確実性が一層顕在化した時代となってきております。当社はそのような状況下においても防災の未来を守り、こうした潮流をリードするため、さらにギアを上げて、新年の一步を大きく踏み出していく所存でございます。

本年の国内情勢においては、2023年9月1日には、関東大震災から100年の節目となります。あらためて当社といたしましては防災を通じて、国内外の安全・安心に貢献してまいります。また消費税のインボイス制度の導入がはじまることで、各対応が必要になってまいります。

世界情勢につきましては、米中の対立、東アジアの不安定化、ウクライナ情勢などエネルギー面、金融・為替・経済面において引き続き注視が必要となります。

当社は、独自技術の新消火薬剤である「K/SMOKE」シリーズを展開しており、K/SMOKE PANELは、ガソリン火災対策として、消防庁の消防防災科学技術研究推進制度に採択され、開発を推進させており、大変

多くのお客様より、お引き合いを賜っております。

なお、本年は二酸化炭素消火設備に関する消防法施行令が施行されますが、当社といたしましては、ガス系消火設備の代替として画期的なシステムである「K/SMOKE GAS」消火システムの大規模認定取得にむけて最大限注力しており、人体に安全・安心なシステムの普及に努めてまいります。

また本年は残留性有機汚染物質である(PFOA等)の処理が本格的に進んでいくと思われますので、当社は安全な消火薬剤を供給してまいります。

最後になりますが、当社はお客様の期待に応えるためにホスピタリティ(目配り、気配り、心配り)にこだわった視線で全社員一丸となり、安全・安心な社会の実現に向けて企業努力を一つずつ積み重ねていきます。正しい判断の軸と揺るがない意志を持ち続けて、事実を見極め、前を向いて歩みを止めないことが極めて大事と考えております。「意志」の体现のために自らの実力を磨き続けることは必要不可欠であり、防災のプロとして真剣にやりきる意志と覚悟のある会社へ変化させてまいります。

末筆になりましたが、本年も皆さまのますますのご繁栄とご健勝を心よりご祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

2023年1月

代表取締役社長COO 佃 正博

CONTENTS

- 01 YP-Message
防災のプロとして
本年も揺るがない「意志」で歩み続けます
- 03 防災ホットレポート
岡山市に誕生した緑あふれるオアシス
「杜の街グレース」で人々の安全を守るヤマトプロテックの消火設備
- 06 製品紹介
強化液(中性)消火器『YFX-3』
- 07 ゆるっとアウトドア防災術
日々の暮らしに無理なく雪対策
- 09 防災ホットレポート
中部電力パワーグリッド(株) 岐阜支社にCXシステムを納入
- 11 製品紹介
日野吉工業株式会社様に伺う施工視点から見るCXシステム
- 13 ニュースプラス1
泡消火設備点検基準の改正について
ニュースプラス2
東海道新幹線の乗降ドア付近(デッキ額面)に広告を掲示
- 14 ニュースプラス3
二酸化炭素消火設備における閉止弁の設置が義務化されます
- 15 ニュースプラス4
PFOS・PFOA含有廃棄物の処理に関するガイドラインが策定
- 16 九星気学×ヤマトプロテック製品
BOSAI9占い
- 17 VOICE MAIL
- 18 Quiz Y-Town

MORINOMACHI GRACE 杜の街グレース

岡山市に誕生した緑あふれるオアシス 「杜の街グレース」で人々の安全を守るヤマトプロテックの消火設備

「杜の街グレース」は、岡山の都心部であることを忘れるような緑に囲まれた自然豊かな街。

最先端のテクノロジーを活用したこの街に、
ヤマトプロテックの消火設備を導入していただきました。
今回は、「杜の街グレース」のまちづくりプロジェクトを担う、
両備ホールディングス株式会社まちづくりカンパニーの
ご担当者様にお話を伺いました。



MORINOMACHI
GRACE OKAYAMA city



放水口



末端試験弁

杜の街グレースの施設概要を教えてください。

杜の街グレース第1期プロジェクトでは、地上10階・地下1階建てのオフィスビル「オフィスクエア」、地上37階建てのマンション「岡山ザ・タワー」、そして「商業・ヘルスケア施設棟」「店舗棟」「施設用駐車場・駐輪場」の5棟からなる、衣食住が完結した空間を形成します。さらに今後、この敷地の反対側に新たな施設を増設する第2期・第3期プロジェクトも予定しています。岡山・瀬戸内の魅力をたくさんの皆さまに知っていただくための仕掛けがある街です。

「商業・ヘルスケア施設棟」の1階には瀬戸内の食の魅力を結集させた大型フードホールを開設。約2,800m²の広い空間にバラエティ豊かな約20店舗が集まり、瀬戸内の豊かな食を発信します。2階には様々なショップが並び、3階はスパ&フィットネス施設、5階はクリニックモールとなっており、6階が「杜の街グレース」全体を管理する管理室です。「オフィスクエア」の1階はエントランスホール、2階は商業テナントフロア、3階から上はオフィスフロアです。3階にはお客様も使用できる貸し会議室があり、約900m²の大会議室と約60m²の小会議室をご用意しています。



を結集させた大型フードホールを開設。約2,800m²の広い空間にバラエティ豊かな約20店舗が集まり、瀬戸内の豊かな食を発信します。2階には様々なショップが並び、3階はスパ&フィットネス施設、5階はクリニックモールとなっており、6階が「杜の街グレース」全体を管理する管理室です。「オフィスクエア」の1階はエントランスホール、2階は商業テナントフロア、3階から上はオフィスフロアです。3階にはお客様も使用できる貸し会議室があり、約900m²の大会議室と約60m²の小会議室をご用意しています。



CXヘッド



送水口



アラーム弁 流水検知装置

施設内のおすすめスポットを教えてください。

店舗棟の3階に、日清食品様と弊社グループ会社のサルボ両備がコラボした「美味しい完全食」を提供している社員食堂があります。ここは、オフィスワーカーの皆さまはもちろん、マンション棟のご入居者や来街者もご利用いただける施設で、地域の未病改善、健康づくりに貢献する食堂を目指しています。



小林様

昨今、増えている自然災害に対応して、杜の街グレースで行っている防災対策などありますか。

杜の街グレースではBCP対策に取り組んでいます。停電等、万が一の事態に備え、給水ポンプや排煙機、共用部コンセントなどへ電気を供給できる非常用発電機を設置している他、浸水対応としての受変電設備を備え、地下には約300tの雨水貯水槽を設置しています。また、2022年6月には警防調査が入り、11月には消防と合同で実際の運用面に則した特別訓練を実施しました。今後は連合町内会や地域の方々と協力して訓練を行っていくことで、街の防災力をあげていければと思っています。



施設用駐車場・駐輪場



施設を管理するにあたり、特に気を付けていることはありますか。

ゼロからのスタートということもあり、最初のルール作りが肝心だと考えています。様々な業者様が出入りするため、バックルーム等における操作障害や避難障害がないよう官公庁の指示に従い、協議を重ねてルール作りを行っています。この街の皆様の安心安全が第一です。これからも慢心することなく対策を強化し続けていきたいと思っています。



ハウジング形管継手

今回納品した設備

[駐車場]

●特定駐車場用泡消火設備 ●連結送水管

[共同住宅]

●共同住宅用スプリンクラー ●屋内消火栓 ●連結送水管

編集室

岡山市中心部の大開発プロジェクトとして誕生した「杜の街グレース」は、都会のオアシスと呼べる緑豊かで広大な敷地に最先端テクノロジーを取り入れた施設が並ぶ素晴らしい街です。今回、当社の消火設備を駐車場と共同住宅に導入していただき、大変光栄に感じています。ここが世界に誇れるような街に成長していくことを心から願っています。



ポンプ室



NEW! 日本初! 有害物質ゼロの消火器® 『YFX-3』

自然環境や生態・生体への悪影響が指摘されているフッ素化合物の一種であるPFOAの規制およびPFOSの規制見直しが2019年の国際会議で決議されました。

ヤマトプロテックではフッ素化合物を一切含まない製品『OF1(オーエフワン)』シリーズの展開を開始。

まずは、シリーズ第一弾として3Lタイプの業務用ゼロフッ素強化液(中性)消火器『YFX-3』が新発売!

OF1
LIQUID



※画像はイメージです。

「OF1シリーズ」開発の背景

フッ素化合物は人類の生活を豊かにした化学物質です。しかし、その一部は自然界で分解されにくく、生態・生体への悪影響が指摘されており、人間活動から遠く離れた北極圏に生息する野生動物からも検出されています。

2019年5月の国際会議(残留性有機汚染物質に関するストックホルム条約の第9回締約国会議)では、フッ素化合物の一種であるPFOAの規制および、PFOSの規制見直しが決議され、今後、PFOA関連物質、PFHxS及びその関連物質の規制も検討されています。

一方で、消火剤を使用する消火器や消火設備は設置が義務付けられており、あらゆる人の生活環境と密接にあります。より安心・安全に消火器を使用できることを目指し、フッ素化合物を一切含まない製品『OF1(オーエフワン)』シリーズを開発しました。

当社は、引き続きOF1シリーズの製品ラインナップを充実させることで、「ゼロフッ素」の社会を目指していきます。

種 別	小型消火器
型 式	強化液(中性)3L(蓄圧式、鉄製)
型 式 番 号	消第 2020~5 号
使用温度範囲	-20℃~+40℃
総 質 量	約 5.8 kg
全 高	約 49 cm
充 填 薬 剤 量	3L
放射時間(20℃)	約 51 秒
放射距離(20℃)	3~5m
能 力 単 位	A-1-B-1-C

OF1(オーエフワン)シリーズ

O=ゼロ、F=フッ素を意味するネーミング。今後もゼロフッ素の泡消火薬剤や消火システムなどの開発を進め、OF1シリーズのラインナップを充実させていきます。

『YFX-3』はSDGs(持続可能な開発目標)の11、12、14に貢献すべく開発しました。

※本消火薬剤は消火器用消火薬剤の特許をもとに環境面に配慮して改良した消火薬剤です。

アウトドア ゆるっと防災術 Vol. 17

明けましておめでとうございます。あんどうりです。今年もゆるく、日々の生活やいざというときに役立つお話をさせていただければ嬉しいです。

雪道での避難は、寒さや凍結対策も重要です

最近、日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震についての新しい情報が立て続けに公開されていますが、皆様ご存知でしょうか？

日本海溝・千島海溝沿いのプレートの境界で起こる巨大地震は、寒さが厳しい地域に地震と津波をもたらします。そのため、令和4年3月に内閣府中央防災会議がまとめた報告書では「防寒具・暖房器具等の備蓄による、避難時の低体温症対策の推進」・「避難路・避難施設等の整備での、積雪や凍結等の影響への配慮」という記載がありました。つまり、津波から逃げる時、凍結した道であっても滑らず寒くなく避難

する必要があるということです。

さらに、この地域でマグニチュード7クラスの地震が起こった時に、その後の後発地震に注意を呼びかける「北海道・後発地震注意報」の運用が昨年12月16日から始まりました。この時の対応例としても「防寒着等の準備」や「すぐに避難できる格好での就寝」などがあげられていました。考えてみると、大雪・暴風雪だけでも大変なのに、それに加えて巨大地震のことまで対策が必要だと思つて気が重くなってしまいますよね。でも「防寒着の準備」や「凍結した道で滑らない対策」であれば、寒い地域にお住まいの方は普段から対策しておきたいことですし、そうでない方も大雪となった時や旅行の時にも役立つので、取り組みやすいのではないかと思います。

普段からの使用や準備で 「大雪の日もどんとこい!」です

最近スノーブーツの性能が上がっていて、温かいのはもちろん、滑らない素材がどんどん開発されているのです。靴底にガラス繊維が練り込まれ、それが氷に刺さることで滑らないスノーブーツや、滑る原因となる水の膜を細かな化学繊維で壊し、さらに靴の外側に向けて水路のような水の逃げ道を設けている靴底のスノーブーツもあります。しかも高性能であるのに、まるで革靴の様なお洒落な見た目でもとても軽い靴だったりするのです。“お洒落で温かくて滑らないから普段使いをしていたら、災害時も役立った”というのであれば、防災へのハードルがグッと下がるのではないかなと思っています。

とはいえ、“年に一度くらいしか雪は降らないのでスノーブーツを購入するのは大変”と思う方もいることでしょう。そんな方でも、これは持っていて欲しいと思うのが、ゴムのような見た目のエラストマー樹脂を使った「雪用の滑り止め」です。手持ちの靴の底に取り付けるグッズです。雪道登山では、アイゼンと言われる金属の鉤爪を靴底につけますが、登山道と違い一般の道は氷も雪もない場所が混在していたりします。氷や雪がない場所では鉤爪は歩きにくく、しかも道路を傷つけてしまうので、外す作業が必要になります。この点、エラストマー樹脂で尖っていない突起がある滑り止めは、着けたまま氷や雪のない道も歩いて街歩きに最適なのです。大きさは靴底程度で厚みも5mm前後なので、靴箱の隅に入れても嵩張りません。

雪の日に取り出して“持っててよかった〜”としみじみ感じるアウトドアグッズなのです。

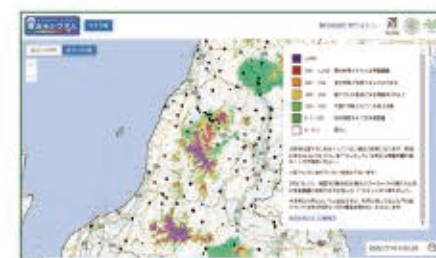
その他、雪に慣れている北国などは雪専用のスコップを家にも車にも常備したりしています。

雪専用のものは扱いやすく、軽いものから雪離れがいいものもあり、ホームセンターで販売されています。アウトドア用のスコップは雪山登山のテント設営、雪洞、救助などに使われるもので、歩いて持ち運べるように折り畳めたり、軽量だけどしっかりした造りのものもあり高額です。だから一般の人は購入しないのではと思っていたのですが、毎年、雪の日には、アウトドアショップでスコップが売り切れる事態が起こっているそうです。雪の日慌てないように事前に準備できるいいですね。



雪下ろしはもちろんですが、 何かと危ない降雪時の屋根

他にも、大雪後の雪下ろしのときに屋根から滑り落ちてしまう事故や、屋根から積もった雪が大量に落下して人の命に関わる場合や車を壊してしまう場合もあります。その対策として、屋根の雪下ろしの適切なタイミングを情報提供するサイト「雪おろシグナル」が防災科学技術研究所から公開されていますのでご活用いただければと思います。雪国出身でない方は、大雪の日にはなるべく屋根の脇は通らない、車などを置かないことも覚えておいてくださいね。今の時期、日々の暮らしに無理なく雪対策を取り入れていただければと思います。それでは、今年もよろしくお祈りいたします!!



防災科学技術研究所「雪おろシグナル」サイト

- ※1 日本海溝は青森県の太平洋側沖から千葉県房総沖にかけての1帯を指します。千島海溝は北海道の択捉島沖から十勝地方沖合にかけての1帯。
- ※2 中央防災会議 防災対策実行会議「日本海溝・千島海溝沿いの巨大地震対策検討ワーキンググループ」の報告書(令和4年3月)
- ※3 「雪おろシグナル」は現在、対象地域を限定して活用されています。
<https://seppyo.bosai.go.jp/snow-weight-yamagata/>

PROFILE

アウトドア防災ガイド。阪神大震災被災体験とアウトドア知識を生かし、2003年より講演活動を展開。とりわけ、子育てグッズと防災グッズをイコールにしてしまうアウトドア流の実践的な内容が好評。
「すぐに実践したくなる!」毎日を充実させるヒントがある」と口コミで全国に広まり、毎年の講演回数は全国で100回以上。
「りすの四季だより」(新報新聞社)等著書多数。また現在「リスク対策.com」にて「防災・減災リす便り」をweb連載中。



日本海溝地震・千島海溝地震の想定領域と想定津波高



中部電力パワーグリッド 岐阜支社

中部電力パワーグリッド(株) 岐阜支社にCXシステムを納入

中部電力パワーグリッド株式会社 岐阜支社の立体駐車場棟に
特定駐車場用泡消火設備「CXシステム」を導入していただきました。

今回は、中部電力パワーグリッド株式会社のご担当者様に様々なお話を伺いました。

中部電力パワーグリッド株式会社 岐阜支社の施設概要を教えてください。

「中部電力岐阜ビル」として、2001年に竣工した建物です。現在は、中部電力の3社(中部電力ホールディングス、中部電力パワーグリッド、中部電力ミライズ)と、グループ会社の中電ウイングが入居しています。普段は安定的に電気を送電する拠点として、有事の際には岐阜県内の事業場を総括する防災本部として機能し、岐阜市近郊の復旧活動に従事する機能も併せ持つ施設です。今回納入していただいた特定駐車場用泡消火設備「CXシステム」は、有事の際、復旧活動に向かう大事な車両を収納している立体駐車場棟の消火設備として採用しました。

昨今、自然災害が増えていますが、何か防災対策を行っていますか？

大規模地震対策として制振装置を採用しています。制振装置により建物の揺れを吸収(軽減)することで、防災本部(拠点)としての機能や復旧要員(人)を守っています。その他、非常用発電機や防水扉による浸水対策など、事業継続に必要な設備を備えた建物になっています。



新保様



松浦様



ポンプ室



CXヘッド



CXヘッド



CX配管



立体駐車場棟

施設を管理するにあたり、特に気をつけていることはありますか。

いざ災害が起きてしまった時に設備や機器が機能しないということがないように、定期的な保守点検を通じて不具合の早期発見に努め、必要に応じて修繕を行っています。また、設備の全体更新も計画的に行っています。

弊社消防用設備を採用したきっかけを教えてください。

今回、泡消火設備の更新に当たり、駐車場内に止めてある約160台の車を移動させることが大変だったため、未警戒期間をできる限り短縮させたいという要望がありました。そのなかで、既存配管を残したまま新設配管を設置できる工法として、日野吉工業(株)様よりお勧めいただいたのが「CXシステム」です。ヤマトプロテックの「CXシステム」は配管サイズが小さく、短期施工を叶えられることが採用の決め手となりました。

ヤマトプロテックへのご意見等はありませんか。

今回、不安を感じていたPFOSやPFOAに関する情報を詳しくご教示いただき、また、当社要望に合った製品を提案いただき感謝しています。ありがとうございました。



CXヘッド

今回導入した設備

- 特定駐車場用
泡消火設備
「CXシステム」

編集室

岐阜市近郊の復旧活動や周辺の防災拠点として活躍されている中部電力パワーグリッド(株)岐阜支社様に弊社のCXシステムを導入していただきました。今回はCXシステムの特長がご要望にマッチしており、お客様の満足につながったことをとても嬉しく思います。今後もさらなる製品改良を行い、幅広いお客様のご要望を叶えられるような製品を開発していきます。



CX SPECIAL FEATURE

日野吉工業株式会社様に伺う施工視点から見るCXシステム。

特定駐車場用泡消火設備「CXシステム」を採用いただいた
日野吉工業(株)のご担当者にお話を伺いました。



昨今、施工時・点検時の事故が増えている印象があります。貴社で作業する際に注意されていることはありますか。
普段作業する際、扱う設備について協力業者様にノウハウや危険性、構造等を事前に教えていただき「わからないことをわからないままにしない」ことを重要視しています。また、施主様へも十分な説明を行い、安全で効率の良い作業を心がけています。さらに定期的なミーティングで各担当者の作業状況を共有し、安全に関する情報を共有する時間も設け、多数の目、多数の意見で安全作業を徹底しています。

施工するうえで、従来の泡消火設備とCXシステムに違いはありましたか？
『CXシステム』は配管口径が小さく従来の一斉開放弁等もないため、配管数量を最小に抑えることができるので改修工事に適していると感じました。今回の工事は対象施設を利用しながらの改修工事でCXシステムの特長を生かすことができました。コスト面では従来の泡消火設備より少し高いですが、それを上回るメリットがありました。



市川様

特定駐車場用泡消火設備において、今後こういった機能や改良があるとよいでしょうか。
『CXシステム』は、従来のシステムと比べいろいろな部分でコンパクト化が図られており、施工の立場からも採用のメリットを感じています。今回のような既存設備の撤去を行う更新工事の場合は、CXヘッドへの接触による破損のリスクを意識しながら作業する必要があるため、ヘッドバルブ等の耐衝撃性が向上されるとさらに安心して作業できるのでありがたいです。

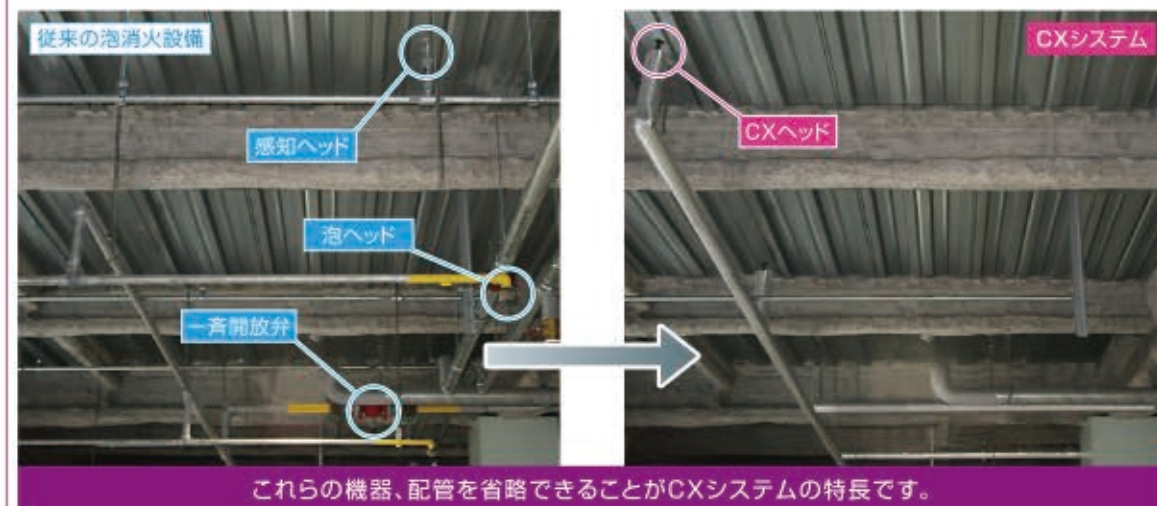
従来の泡消火設備との比較

火災感知用ヘッド・一斉開放弁・泡ヘッドの機能を、閉鎖型泡水溶液ヘッド1つにまとめました。



●従来の泡消火設備との比較写真(泡タンクのサイズダウン)

「CXシステム」なら
試験項目
発泡倍率
25%還元時間
が**不要**になります。



これらの機器、配管を省略できることがCXシステムの特長です。

ヤマトプロテックへのご要望等がありますか。

本工事では様々な条件があったなか、円滑に工事を終えることができ感謝しています。また協力業者の方々も連携が取れており、安全かつ迅速な作業をしていただきました。引き続きこの状態を維持できればと思っています。



奥原様

編集室

今回、取材した日野吉工業様は仕事のモチベーションを高めるため、社員がわくわくできるように「わくワーク」という取り組みを行っているとのこと。これは若手社員を中心として社員同士の繋がりを大切に、どのようにすれば「わくわく」しながら目的に近づくかを考える活動です。例えばチームワーク向上を目的にした支社ごとの交流や、リーダー育成を目的にした1日部長体験などとのことで、話を伺っている私も「わくわく」してくるような素敵な取り組みでした。また、ヤマトプロテックへのご要望いただいたように、今後も安全かつ迅速な作業ができるような体制を維持していきたいと考えています。

泡消火設備点検基準の改正について

現 状

泡消火設備においては1年に1回泡放射を行い、発泡倍率、混合率等が設計図書に基づく範囲内であることを確認する必要があります。



改正案

泡消火設備の総合点検において、フッ素化合物の含有にかかわらず 泡放射点検が免除され、サンプリング検査の措置により点検項目を確認する方法が策定されます。

※上記の他に一斉開放弁の点検方法が改定予定。詳細は判明次第で案内いたします。

泡消火設備を安全に使い続けるためのヤマトプロテック推奨製品

泡消火設備放射点検用の試験液体『エコブルー』

水による放射点検では確認できない混合器の性能点検が可能。

規定濃度の泡水溶液が得られることを確認できます。



経年変化試験用

『泡消火薬剤サンプリングキット』

検査用の薬剤を入れる専用容器『泡消火薬剤サンプリングキット』とサンプル採取を安全に行うための『試料採取用の保護具セット』をご活用ください。



保護具セット

東海道新幹線の乗降ドア付近(デッキ額面)に広告を掲示

ヤマトプロテックは、企業PRの一環として東海道新幹線の乗降ドア付近(デッキ額面)に広告を掲示しています。新世代の消火する建材『K/SMOKE PANEL』。スマートフォンや電気自動車などの製品にも設置可能。リチウムイオンバッテリーからの発火など、様々なシーンに備える新世代の消火剤です。

【掲示期間】
1/1～2/28

【掲示場所】
2、4、5、7、10、11、
12、13、14、16号車

東海道新幹線をご利用の際には、ぜひご覧ください！

二酸化炭素消火設備における閉止弁の設置が義務化されます

令和2年12月から令和3年4月にかけて、二酸化炭素消火設備に係わる死亡事故が相次いで発生しました。

これを踏まえ、消防庁では事故の再発防止のため、二酸化炭素消火設備に係わる技術上の基準等について見直し、「二酸化炭素消火設備の閉止弁の基準」が制定されます。

これによって、二酸化炭素消火設備の集合管または操作管に、消防庁長官が定める 基準に適合する閉止弁を設けることが義務化されます。



施行日

2023(令和5)年 4月1日

令和4年11月24日に総務省消防庁より、二酸化炭素消火設備の設置に係るガイドライン(通知)が発出されました。

今回の法改正の要点

- ・閉止弁の設置
- ・二酸化炭素の危険性等に係る標識の設置
- ・防護区画内立入り時の閉止弁の閉止
- ・点検時にとるべき措置を定めた図書の備付け
- ・消火剤放出時の立入り制限に係る規定を定める

ガイドラインの詳細は
総務省消防庁のHPをご覧ください。

https://www.fdma.go.jp/laws/tutatsu/items/221124_yobou.3.pdf

閉止弁の設置、改修工事はお早めに！
この法令改正により、閉止弁の設置に関する工事の混雑が予想されます。
二酸化炭素消火設備の改修工事および、他のガス系消火設備への改修などが増加すると見込まれるため、閉止弁の設置や改修工事は、早めにご依頼ください。



PFOS・PFOA含有廃棄物の処理に関する ガイドラインが策定

2021年4月にPFOAは原則として「製造・使用等を禁止する物質」に追加されました。これを受け、日本国内では「化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律（化審法）」において「PFOA又はその塩」が第一種特定化学物質に指定され、2021年10月より規制が施行されています。

販売中のYP製品で化審法の規制対象となる製品はありません。

- 過去の製品も含めてPFOAを意図的に使用した製品はありません。
 - YP製品に使用している有機フッ素原料はBAT報告済みです。
- 以上のことから、YP製品は化審法（PFOA単体）の規制対象にはなりません。

泡消火薬剤の
廃棄の際は、
弊社営業担当
者へご相談
ください。



ストックホルム条約により製造・使用の原則禁止が規定されているPFOS使用製品、PFOA使用製品の廃棄物（PFOS・PFOA含有廃棄物）の処理および清掃に関する法律に従い、適正な処理を行うためのガイドラインが、2022年9月、環境省より発行されました。

PFOS・PFOA含有薬剤の 処理方法（廃掃法）

PFOS・PFOA含有廃棄物の処理は、
専門の知識・技術を有する者に委託すること

他にも、保管、保管容器、収集運搬などについても
細かく規定されています。

分解処理方法

PFOS: 約850℃以上
PFOA: 約1,000℃以上（約1,100℃推奨）

詳しくはこちらをご確認ください

<https://www.env.go.jp/content/000077696.pdf>

BAT報告とは？

副生する第一種特定化学物質について、工業技術的・経済的に可能なレベルまで低減した管理を関係省庁に報告し受理された場合、第一種特定化学物質として取り扱わないとする運用のこと。



九星気学×ヤマトプロテック製品であなたの運気を占います

BOSAI9占い

2023 1月~3月

・キャラクターデザイン：白方はるか 占い：幸村鶴佳（つるぎ）

この占いは、驚異的中率を誇る九星気学をベースにしたものです。古代中国で生まれ、日本で独自の発展を遂げました。その占理論に基づいて決まるあなたのタイプを、9種類の消防・防災設備のキャラクターにあてはめました。仕事に人間関係に、日々の暮らしに役立ててください。



あなたはどの星？
どのキャラクター？
2次元コードをチェック!!

九星気学の星の対応表と
対応キャラクターの紹介は
2次元コードからご確認できます。

1月~3月のあなたの星の運勢は？

一白水星 スプリンクラー設備 一白水星 スズ太郎 1月はイマイチだった人も開運パワーをゲット。2月は社交性がアップし、会食の機会が増えます。3月は変化の運。独善的にならず、信頼できる人のアドバイスを聞きながら進みましょう。	二黒土星 バルブ 二黒土星 バル子 1月はお金を使って飲食やレジャーを楽しむ機会が増加。2月は変化変動の月ですが、準備不足のまま新しいことを始めないように。3月は出会いも別れもあり、ドラマチックな季節です。	三碧木星 火災報知器 三碧木星 ホーチ三郎 1月は運氣低迷気味。決めごとは先延ばしが吉。2月になれば、これまで頑張ってきたことに対して良い結果が出ます。3月はまた運氣停滞気味になりますが、人間関係や子宝運は良好です。
四緑木星 消火設備 四緑木星 あわ美 1月は頭が冴えて、仕事がかどり、トラブルも解消。一方で人間関係では別離の暗示。2月は苦勞ごとがあっても実入りは少なめ。3月は人間関係良好で、仕事へのやる気も俄然アップ。	五黄土星 粉末消火設備 五黄土星 コナ五郎 1月は悩み多め。大事な決めごとは後回しで。2月は身内のことで忙しくなり、面倒も増えますが、地道な努力でなんとかなります。3月は失言や事故に注意しながら、活躍の場を広げましょう！	六白金星 制御盤 六白金星 制御六助 1月は家族や仲間の助けを借りながら地道に頑張る月。2月は積極的な行動が吉ですが、時には冷静さも大事です。3月は人間関係が活性化。婚活・恋活の人には良縁がありそう。
七赤金星 ガス系消火設備 七赤金星 ガス恵 1月は前向きになりますが、気持ちが高ぶりすぎないよう注意。2月はコミュニケーションが活性化。独身者には良縁あり。3月は周囲から過大な期待を寄せられますが、無理をしない。	八白土星 避難はしご 八白土星 はしご八郎 1月は社交性がアップし、良い人間関係に恵まれます。2月は面倒な頼まれごとがあったり、孤立したりと、やや不安定な運氣。3月は運を味方につけて、ビッグな仕事を成し遂げられそう。	九紫火星 消火器 九紫火星 しょうかちゃん 1月は人の世話を焼いたり、人からつらく当たられたりしそうな月。誠実な態度が吉。2月も協調を心がけ、謙虚にふるましましょう。3月は社交性がアップします。恋愛・結婚運も上昇。

「明暦の大火」に学ぶ消防の歴史”を読んで。江戸時代から現代に至るまで火災が多く発生しています。毎日のように流れている火災報道に触れるたび、消防業界に勤務している者として、火災・災害の予防に日々励んでいきたいと思ひます。

茨城県 Oさん

【編集室】

江戸時代に比べると消火設備が発達し、火災警報器も普及している現代。それでも毎年火災による死者が出てしまうのはとても悲しいことです。かけがえのない命と財産を守るために、これからも安全性の高い製品開発に努めます。ともに火災予防に励んでいきましょう！

いつも楽しく読ませていただいています。大阪工場に新しい実験棟が完成され、頼もしい限りです。より安全・安心を目指して研究開発されますよう。また、消火器の用途の違いによる同時設置の記事が、以前掲載されていましたが、現在はいかがでしょうか？

大阪府 Fさん

【編集室】

ご愛読ありがとうございます。新しい実験棟を活用して、今まで以上に研究開発に力を注ぎます。用途別消火器の同時設置は、引き続き推奨しています。設置環境に合わせて、最適な消火器をセットして万が一の火災に備えてください。

子どもの頃は、どこへ行くにも徒歩か自転車。草の匂いを感じ、赤や青、黄色の糸とんぼをよく見かけました。今は車での移動で何も気づかずに過ぎていきますが、「YP-Message」を読んで、子どもの頃にそれらの糸とんぼを捕まえたことを懐かし思い出しました。私は毎回「YP-Message」を読むのが楽しみです。

愛知県 Fさん

【編集室】

「YP-Message」を楽しみにしていただき、ありがとうございます。歩くことでしか見えない景色ってありますよね。街路樹の芽吹きや道ばたの草花、風の匂いなど、都会でも注意深く周りを見つめれば季節の変化に気づけるものです。忙しい日常の中でも、ゆっくり歩く時間を持つと心が豊かになるような気がします。

父の話。70年近く前、近所と少し離れた所で2カ所連続の火事がありました。恐ろしさは今もはっきり。消火器も大事ながら、普段の配慮が大事、大切。

三重県 Wさん

【編集室】

2つの火災が次々に発生したとは、さぞ怖かったことでしょう。最初は小さな炎でも、どんどん燃え広がるのが火災の恐ろしさです。素早い消火は重要ですが、おっしゃる通りに普段の予防が何よりも大切。火災を起こさないため、私たちも防火意識を高める呼びかけにも力を注いでいきたいと思ひます。

東京の秋津駅、新秋津駅の電車乗り換えを最近して、とんぼの古名だとは知りませんでした。とんぼの多い地域だったのかと思ひました。K/SMOKEが消防庁の研究制度に採択されて良かったです。これで国の人にも一目置かれて、お墨付きがもらえれば、より広く普及されてより安心な生活につながるのでぜひがんばってください。

千葉県 Sさん

【編集室】

安全な生活を守るため、K/SMOKE PANELの普及に努めます。東京秋津の地名の由来を調べたところ、都から来た秋津朝臣が住み着いたからという説や、川沿いの低湿地を「アクト」と呼ぶことから名付けられたという説があるようです。当時はとんぼも多く飛んでいたことでしょう。

たくさんのおたより
お待ちしております！



本誌へのご意見ご感想や防火防災のひと工夫・体験談のあれこれをお寄せください。掲載させていただいた方にはオリジナルグッズをプレゼントいたします。ハガキまたは当社ホームページ(Y-MAGAZINEページ内)の送信フォームよりお送りください。

Quiz Y-Town

まちがいピース

バラバラになったピースを元の絵にあてはめると、一つだけ少し絵柄の異なるピースがあります。A～Hの中から探し出してお答えください。(印刷による汚れやカスレは違いには入りません)



応募方法

ハガキにクイズの答えと、住所・氏名・年齢・職業・本誌へのご意見・ご感想をご記入のうえ下記宛にお送りください。

〒108-0071
東京都港区白金台5-17-2
ヤマトプロテック株式会社
Y-MAGAZINE編集室 Quiz Y-Town 係

正解者の中から抽選で数量限定住宅用消火器「YAMATO SAKURA」をプレゼント！

当選者の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。当選結果に関する電話やメールでのご質問にはお答えできませんので、ご了承ください。

前号クイズの答え

CとG

WEBからも応募が
出来るようになりました。
是非ご利用
ください！



<https://www.yamatoprotec.co.jp/contents/magazine/form/>

クイズの切りは2月1日(当日消印有効)
正解は次号発表します。

※お送り頂きました個人情報につきましては、クイズの当選に関する対応以外には使用いたしません。

編集室

今年の干支は「癸卯(みずのとう)」。「癸」には「種子が計れるほどの大きさになって、つぼみが花開く直前」という意味があり、「兔年」は「飛躍」や「向上」の年と言われています。このことから、癸卯は「これまでの努力が花開き、実り始める」年になることが期待できそうです。2023年が皆さまにとって、大きな花咲く飛躍の年になりますよう祈っています。